



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年7月30日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略室長 (氏名) 石田 有都己 (TEL) 052(872)5918  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日~2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	118,544	54.6	17,296	924.6	17,313	442.2	12,342	413.9	12,583	381.2	13,507	160.0
2021年3月期第1四半期	76,673	△29.2	1,688	△89.5	3,193	△78.4	2,401	△77.3	2,615	△75.1	5,194	△3.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	61.85	—
2021年3月期第1四半期	12.86	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	766,924	458,150	455,606	59.4
2021年3月期	771,293	451,626	448,831	58.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	37.00	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	239,000	26.1	23,048	37.6	23,448	41.1	17,248	38.4	84.78
通 期	492,000	15.1	50,000	5.5	50,800	△2.3	37,300	△2.8	183.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	204,175,320株	2021年3月期	204,175,320株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	663,100株	2021年3月期	732,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	203,466,241株	2021年3月期1Q	203,424,783株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料 P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	12
(セグメント情報)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

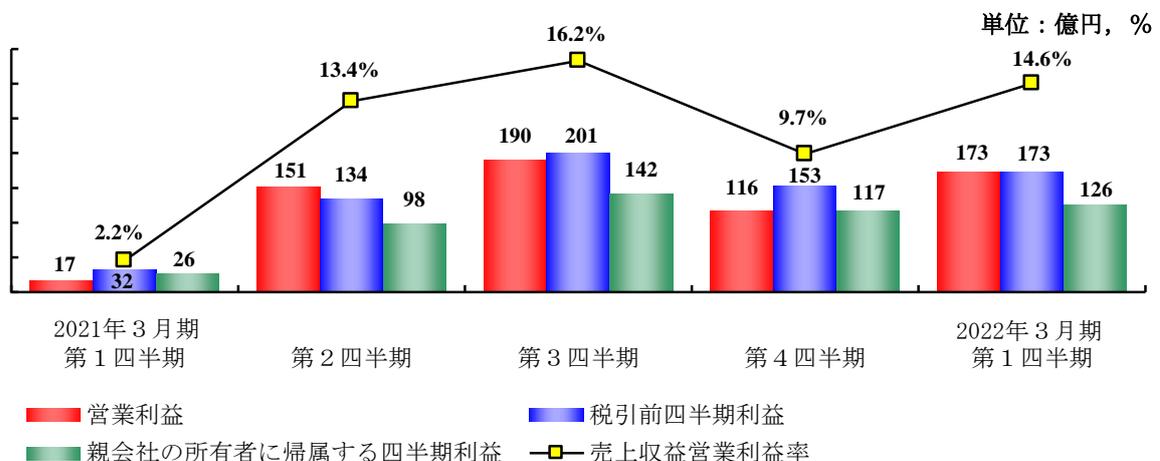
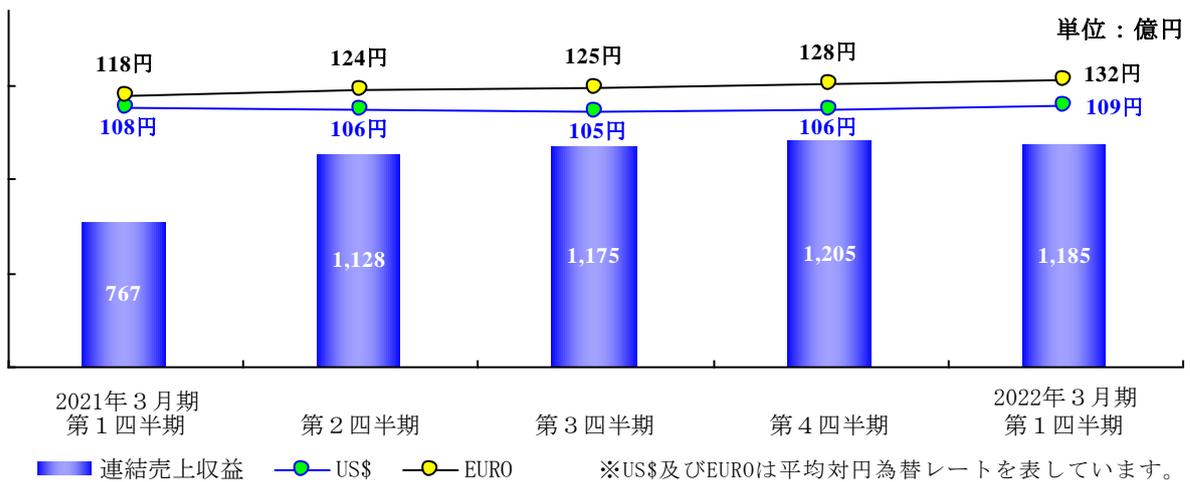
当第1四半期における世界経済は、米国及び欧州においてはワクチン接種の普及や各国政府による経済対策等を背景として経済活動の正常化が進み、個人消費や企業による設備投資に持ち直しの動きが見られます。中国においては早期の経済活動再開により個人消費は堅調に推移し、また、世界的な景気の回復を受けて輸出も拡大基調で推移しています。わが国経済においても輸出の増加に伴い海外売上比率の高い製造業で業績の改善が続く一方、足許においては原材料価格高騰等のリスク要因が顕在化しており、経営環境については今後も不透明な状況が見込まれます。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車販売は、新型コロナウイルスの感染が拡大していた前年同期からの反動もあり、前年同期比では増加しているものの、車載向け半導体の供給不足といったマイナス要因が世界各国における新車販売に影響を与えています。

また、半導体製造装置業界においては、5Gの普及やテレワークの拡大、データセンター向け投資の活発化等による世界的な半導体需要の拡大を背景として設備投資は堅調に推移しています。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上収益は1,185億44百万円（前年同期比54.6%増）、営業利益172億96百万円（前年同期比924.6%増）、税引前四半期利益173億13百万円（前年同期比442.2%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は125億83百万円（前年同期比381.2%増）となりました。

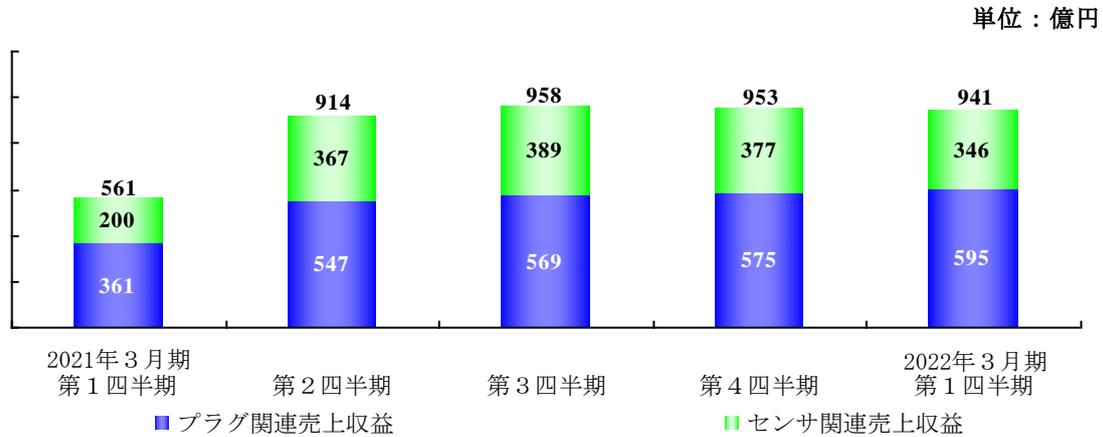
なお、当第1四半期連結累計期間より報告セグメント区分を変更しています。詳細については、P.13 「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。



## 〈自動車関連〉

当事業は、世界各国による経済活動の再開以降、米国及び中国を中心とした補修用製品の販売が好調に推移したことにより、前年同期比で売上及び利益ともに大幅に増加しましたが、足許においては車載向け半導体の供給不足及び原材料価格の高騰が当社販売及び利益に影響を与えています。

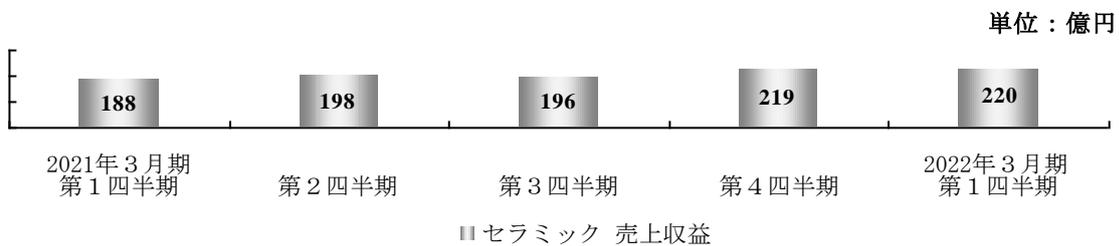
この結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は941億13百万円（前年同期比67.7%増）、営業利益は185億37百万円（前年同期比362.7%増）となりました。



## 〈セラミック〉

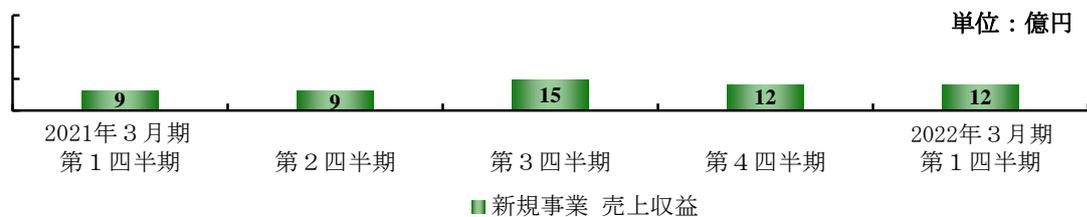
当事業は、自動車関連向け機械工具の出荷は回復基調であり、半導体製造装置用部品については世界的な半導体需要の増加に伴い、市場環境等の拡大基調を受けて当社販売も堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は219億59百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は15億53百万円（前年同期は1億63百万円の営業損失）となりました。



## 〈新規事業〉

新規事業については、当第1四半期連結累計期間の売上収益は12億円（前年同期比27.7%増）、営業損失は31億1百万円（前年同期は22億40百万円の営業損失）となりました。



**(2) 財政状態に関する説明**

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期第1四半期	412,546	354,378	766,924	308,774	458,150
2021年3月期	415,868	355,424	771,293	319,666	451,626

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比 43 億 68 百万円減少の 7,669 億 24 百万円となりました。これは、主として営業債権及びその他の債権並びに棚卸資産が増加した一方、現金及び現金同等物が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比 108 億 92 百万円減少の 3,087 億 74 百万円となりました。これは、主として営業債務及びその他の債務の減少並びに長期借入金の返済により減少したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比 65 億 24 百万円増加の 4,581 億 50 百万円となりました。これは、主として親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期第1四半期	2,868	△1,265	△14,722	126,940
2021年3月期第1四半期	△2,682	△6,943	36,403	113,128

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は 26 億 82 百万円の支出に対し、28 億 68 百万円の収入となりました。これは、主として営業債権及びその他の債権並びに棚卸資産の増加により資金が減少した一方、税引前四半期利益の増加により資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比 56 億 78 百万円減少の 12 億 65 百万円となりました。これは、主として満期を迎えた有価証券の償還があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は 364 億 3 百万円の収入に対し、147 億 22 百万円の支出となりました。これは、主として長期借入金の返済によるものです。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額 5 億 39 百万円を加算した純額で 125 億 79 百万円減少し、1,269 億 40 百万円となりました。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

2021年5月7日に公表した業績予想数値に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	139,520	126,940
営業債権及びその他の債権	111,339	114,041
その他の金融資産	26,266	20,161
棚卸資産	126,837	138,581
その他の流動資産	11,903	12,821
流動資産合計	415,868	412,546
非流動資産		
有形固定資産	251,230	249,651
のれん及び無形資産	16,440	16,533
使用権資産	8,992	8,782
持分法で会計処理されている 投資	15,081	15,150
その他の金融資産	54,310	53,614
繰延税金資産	8,438	9,128
その他の非流動資産	930	1,518
非流動資産合計	355,424	354,378
資産合計	771,293	766,924

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,264	49,843
社債及び借入金	46,759	45,046
その他の金融負債	3,217	2,706
未払法人所得税	9,316	5,538
その他の流動負債	32,598	31,779
流動負債合計	144,157	134,914
非流動負債		
社債及び借入金	140,779	135,817
退職給付に係る負債	23,836	24,040
その他の金融負債	7,025	7,126
繰延税金負債	491	3,581
その他の非流動負債	3,377	3,294
非流動負債合計	175,509	173,859
負債合計	319,666	308,774
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,856	54,862
利益剰余金	325,187	330,637
自己株式	△1,554	△1,409
その他の資本の構成要素	22,473	23,646
親会社の所有者に帰属する 持分合計	448,831	455,606
非支配持分	2,794	2,543
資本合計	451,626	458,150
負債及び資本合計	771,293	766,924

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	76,673	118,544
売上原価	△56,746	△79,248
売上総利益	19,927	39,295
販売費及び一般管理費	△18,369	△22,581
持分法による投資損益	124	247
その他収益	336	547
その他費用	△330	△213
営業利益	1,688	17,296
金融収益	2,028	1,286
金融費用	△522	△1,268
税引前四半期利益	3,193	17,313
法人所得税費用	△791	△4,971
四半期利益	2,401	12,342
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,615	12,583
非支配持分	△213	△241
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	12.86	61.85
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	2,401	12,342
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	2,087	△1,345
確定給付制度の再測定	—	△0
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△0	—
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	2,087	△1,345
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	670	2,512
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	35	△1
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	705	2,510
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	2,793	1,164
四半期包括利益	5,194	13,507
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,340	13,757
非支配持分	△146	△250

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日時点の残高	47,869	54,791	291,122	△1,602	19,250	△15,553
四半期利益			2,615			
その他の包括利益					2,087	638
四半期包括利益合計	—	—	2,615	—	2,087	638
自己株式の取得				△0		
自己株式の処分			△0	25		
剰余金の配当			△7,134			
株式報酬取引		10				
子会社に対する所有持分の変動		14				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△574		574	
所有者との取引額合計	—	24	△7,709	25	574	—
2020年6月30日時点の残高	47,869	54,815	286,028	△1,576	21,912	△14,915

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2020年4月1日時点の残高	—	3,696	395,876	3,861	399,737
四半期利益		—	2,615	△213	2,401
その他の包括利益		2,725	2,725	67	2,793
四半期包括利益合計	—	2,725	5,340	△146	5,194
自己株式の取得		—	△0		△0
自己株式の処分		—	25		25
剰余金の配当		—	△7,134		△7,134
株式報酬取引		—	10		10
子会社に対する所有持分の変動		—	14	△433	△419
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		574	—		—
所有者との取引額合計	—	574	△7,084	△433	△7,518
2020年6月30日時点の残高	—	6,997	394,133	3,281	397,414

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日時点の残高	47,869	54,856	325,187	△1,554	28,518	△6,044
四半期利益			12,583			
その他の包括利益					△1,345	2,519
四半期包括利益合計	—	—	12,583	—	△1,345	2,519
自己株式の取得				△0		
剰余金の配当			△7,134			
株式報酬取引		6		145		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1		△1	
所有者との取引額合計	—	6	△7,133	145	△1	—
2021年6月30日時点の残高	47,869	54,862	330,637	△1,409	27,171	△3,524

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2021年4月1日時点の残高	—	22,473	448,831	2,794	451,626
四半期利益		—	12,583	△241	12,342
その他の包括利益	△0	1,173	1,173	△9	1,164
四半期包括利益合計	△0	1,173	13,757	△250	13,507
自己株式の取得		—	△0		△0
剰余金の配当		—	△7,134		△7,134
株式報酬取引		—	151		151
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	0	△1	—		—
所有者との取引額合計	0	△1	△6,983	—	△6,983
2021年6月30日時点の残高	—	23,646	455,606	2,543	458,150

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,193	17,313
減価償却費及び償却費	8,381	9,106
為替差損益(△は益)	△994	857
受取利息及び受取配当金	△681	△728
支払利息	242	276
持分法による投資損益(△は益)	△124	△247
固定資産除売却損益(△は益)	149	37
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	8,738	△2,177
棚卸資産の増減(△は増加)	△6,937	△10,910
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△10,627	△2,336
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	262	380
その他	△3,845	△2,530
小計	△2,242	9,042
配当金の受取額	675	677
利息の受取額	128	182
利息の支払額	△246	△240
法人所得税の支払額	△997	△6,794
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,682	2,868
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	706	2,603
有価証券の純増減額(△は増加)	—	4,000
有形固定資産の取得による支出	△5,995	△6,899
有形固定資産の売却による収入	83	42
無形資産の取得による支出	△615	△855
事業の取得による支出	△998	—
投資有価証券の取得による支出	△115	△195
その他	△8	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,943	△1,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△17	1,091
長期借入れによる収入	44,562	—
長期借入金の返済による支出	—	△8,000
リース負債の返済による支出	△672	△735
自己株式の取得による支出	△0	△0
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△7,047	△7,078
その他	△419	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	36,403	△14,722
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	258	539
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	27,035	△12,579
現金及び現金同等物の期首残高	86,092	139,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	113,128	126,940

**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

**(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)**

当社グループは、自動車関連事業における過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。当社はこれらについて国及び競争法当局の調査の状況、和解交渉の進展状況及び担当弁護士からの意見聴取等を踏まえて個別にリスクを検討し、将来発生する可能性がある和解金等の損失見込額を費用計上しています。競争法関連費用引当金の残高は、前連結会計年度末において384百万円、当第1四半期連結会計期間末において387百万円です。損失見込額は現時点において入手可能な情報に基づいていますが、見積り特有の不確実性があるため、今後新たな事実が判明した場合等には追加の損失が発生する可能性があります。なお、IAS第37号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

**(セグメント情報)**

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2	
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計					
売上収益									
外部収益	56,128	18,704	940	75,773	899	76,673	—	76,673	
セグメント間収益	—	105	—	105	—	105	△105	—	
収益合計	56,128	18,810	940	75,879	899	76,779	△105	76,673	
セグメント利益 又は損失(△)	4,006	△163	△2,240	1,603	84	1,688	—	1,688	
金融収益									2,028
金融費用									△522
税引前四半期利益									3,193

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

## 1. セグメント収益及び業績

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック	新規事業	計				
売上収益								
外部収益	94,113	21,425	1,200	116,739	1,804	118,544	—	118,544
セグメント間収益	—	534	—	534	—	534	△534	—
収益合計	94,113	21,959	1,200	117,274	1,804	119,078	△534	118,544
セグメント利益 又は損失(△)	18,537	1,553	△3,101	16,990	305	17,296	—	17,296
金融収益								1,286
金融費用								△1,268
税引前四半期利益								17,313

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度の期首に、責任と権限を明確にし、機動的な意思決定の実現と収益性向上を図るため、社内カンパニー制の採用を伴う組織再編を実施いたしました。この組織再編に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディカル関連」及び「新規事業関連」の4区分から「自動車関連」、「セラミック」及び「新規事業」の3区分に変更しました。従来の報告セグメントで独立掲記していた「メディカル関連」については「セラミック」へ統合するとともに、「新規事業関連」に含まれていた半導体パッケージを「セラミック」に移管しています。

以上のセグメント区分の変更に伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。